



沢中だより

第8号

令和5年11月21日発行

〒989-3211

仙台市青葉区赤坂1丁目2番地の1

TEL 022-394-2226

FAX 022-391-3256

e-mail oosawa-jh@sendai-c.ed.jp



【学校教育目標】自他を愛し、主体的に社会と関わり、他者との対話を通して未来を創造していく生徒

『メディアコントロール・デー』の取組

大沢中学校区(大沢中・大沢小・川前小)・地域ぐるみ健全育成連絡協議会では、毎月11日を「メディアコントロール・デー」と位置づけ、メディアに対する考えを深める一日にする取組を行っています。“11日”に位置づけた理由は、東日本大震災時に多くのメディアが停止したことによって、人と人の直接的なつながりが大切になったことを教訓に、大沢中学校区では11日と制定した経緯があります。取組の目的は、以下の3点です。

- ・メディアと少し離れた生活をして、今までの生活を振り返る。
 - ・メディアから離れた時間で親子や家族、地域の方々との会話の時間を増やし、コミュニケーション力を育む。
 - ・メディアの使い方を親子で確認し、メディアの健全な使用方法について考える。
- ※メディア……主にテレビ、スマートフォン、タブレット、ゲーム機等

そして、今年度の重点項目は、以下の通りとなっています。

児童生徒が個人で使用するメディアについて保護者(家族)と本人で使用方法を確認・検討する機会とする。

先日の11月11日(土)は、「相手を傷つけない言葉を選ぼう」がテーマでした。今回は、生徒や保護者の皆様から寄せられた事後アンケート結果の一部を紹介します。

Q:具体的にどのような話し合いができましたか。

【生徒回答より一部抜粋】

- ・どんな言葉を言われたら自分が傷つくか考えることが出来たので良かったです。
- ・SNSでは発言をするときは、投稿をしていいものなのかなど考えながら向き合うようにする。
- ・lineなどのメッセージを送り合うアプリは、相手の顔が見えないのでどのような気持ちで書いたのか分からないので相手が勘違いしてしまわないような文面を心がけること。
- ・改めて自分が言われて嫌なことは何かを振り返って、相手に嫌なことをさせないようにしようと話した。

Q:今回のメディアコントロール・デーについて振り返って感じたことを記入ください。

【保護者回答より一部抜粋】

- ・やはり対人関係の影響が大きいと考えます。各ご家庭で乱暴な言葉遣いを使わない環境、使ったらなぜダメなのかを理解させ叱る環境作りが重要と考えます。
- ・寒くなってきて室内で遊ぶ時間が増え気味になってしまうので、こうした取り組みは良いと思う。

お子さんの心身の成長にメディアのかかわりは良くも悪くも影響を与えます。引き続き、メディアとのかかわりをお子さん自身がじっくり自分事として考えたり、修正を図られたりするよう、こうした取組を継続していきます。また、このような振り返り活動を通して、他者の意見にもふれ、自分の考えを広げたり深められたりできるよう、指導していきます。次回のメディアコントロール・デーは12/11(月)です。

毎月の予定については、本校HPで御確認ください。また、同HP内の「沢中Now(ブログ)」にて、学校生活のようすを紹介しています。こちらをご覧ください。更新は平日の毎週火曜日・木曜日です。

第三者への公開・開示や不当な目的利用や複写・複製等はお断りします。